

経営計画を理解する

経営計画とは

ビジョンを具体的な**目標値**・**道筋**に
落とし込んだもの

経営計画の3つの種類

- ①長期経営計画（5年～10年）
 - ②中期経営計画（3年～5年）
 - ③短期経営計画（1年程度）
- 注目すべきは**中期経営計画**

中期経営計画に注目をする理由

【長期経営計画】

抽象的な表現で書かれている

近年では、5年～10年は長すぎて想像が出来なため、作られていない企業もある。

【短期経営計画】

中期経営計画が基に作られている

中期経営計画を理解する必要がある

中期経営計画の確認すべき3つの項目

- ①業績目標
- ②事業計画
- ③事業戦略

①業績目標

ビジョンを数値化したもの
業績目標を達成した姿
= ビジョンを達成した姿

②事業計画

- 経営計画を事業部単位に落とし込んだもの
→ 経営計画に対して、事業として担う役割
- 会社によっては、経営計画に含まれる場合がある。部署の多い会社は、事業計画として別途作成されている場合もある。
- 上司として、事業の目的や存在意義を理解する事が重要である。

③事業戦略

- 業績目標を実現するための手段・方法
→ 組織の戦い方・戦略

事業戦略を見る際の3つのポイント

- ①競合との競争で優位に立つため、
どのようなポジションを選択するのか
→価格競争・差別化・独自性・多角化
- ②どのようなマーケティングを展開して、
商品・サービスを提供するのか
宣伝・広告の手段をCM・口コミ・Web・SNS等々、
どのような手段を使うのかが書かれている
- ③どのような事業モデル（ビジネスモデル）
を採用するか
→収益の仕組み

経営計画・事業計画・事業戦略を理解する意味

■自分のチームの役割を考えるため

上司の役割として、自分のチームの役割を考える必要がある。それを考える上で、
経営計画・事業計画・事業戦略を理解する事が必要になるため。

次回の学習テーマ：チームの役割を考える